事業活動における環境保全行動(事業者の環境配慮)

この環境配慮指針は、事業活動における環境負荷の低減や環境保全活動の実施など、環境にやさしい事業活動を進めていくための取り組みの内容を示したものです。それぞれの事業活動に応じた取り組みを進めていきましょう。

1 自然に学び、恵みを楽しみ・いかすまち

雑木林・緑 いきいきプロジェクト

市民が自然とふれあう機会の提供やきっかけづくりの支援

●従業員の環境学習や体験学習への参加を支援します。また、事業所が有する知識や技術をいか し、市民等の環境教育や環境学習、環境保全活動に協力していきます。

事業所周辺の緑化、住まい周辺の公園や道路などの緑の保全や美化

- ●事業所の周りの敷地を活用し、在来種による緑化を進めます。
- ●市民・民間団体・市が行う環境保全活動、地域の清掃や美化活動などに参加・協力します。
- 1 雑木林や水辺など自然環境の保全と創造
- 2 多様な生物が生息し、ふれあい豊かな環境の保全と創造(生物多様性の保全)
- 3 豊かな農地の保全と創造
 - ・農地の所有者は、農地の維持・保全に努めるとともに、減農薬・有機肥料による環境保全型農業に努めましょう。
- 4 緑豊かな快適な都市環境の創造

2 資源やエネルギーを大切に利用し、環境にやさしい暮らしをつくる まち

1 健康を支えるきれいな空気・水・土の維持

- 低公害・低燃費車の導入を進めましょう。
- 自動車を利用するときには、エコドライブに心がけましょう。
- ・物流の合理化を進め、稼働車両台数を減らしましょう。
- 工場や事業所からの大気汚染の防止に努めましょう。
- 焼却炉の適正使用に心がけましょう。
- ・公共下水道が整備されている地域では、積極的に接続を進めましょう。
- 有機塩素系化合物などを使用する事業者は、代替品や代替技術の導入を検討しましょう。
- •工場・事業所からの排水が河川や水路などの水質を汚濁することのないようにしましょう。
- 雨水利用・中水利用施設を整備しましょう。
- ・開発の過程や製品の製造における原材料や廃棄物は適正に処理し、不法投棄をしないようにしましょう。
- ・製品の製造や開発に当たっては、開発研究から生産・消費・廃棄に至るまで、化学薬品などの有害物質が人体や環境へ影響を及ぼさないように努めましょう。
- ・敷地内にある樹木の害虫駆除や除草に使う殺虫剤・薬品は、できる限り使用しないように しましょう。やむを得ず使用するときは、使用量を必要最低限にしましょう。
- ・ 原材料や廃棄物は適正に処理しましょう。

- ・不要になった農薬や化学薬品などは、適切に処分・処理をしましょう。
- 特別管理一般廃棄物や特別管理産業廃棄物については、その適正処理を徹底しましょう。

2 騒音・振動・悪臭の防止

- •工場・事業所における騒音・振動の防止に努めましょう。
- 建設作業では、低騒音・低振動型の機械や工法を採用しましょう。
- ・トラックの使用に当たっては過積載をしないようにして、振動を防止しましょう。
- ・工場・事業所における臭気を適正に管理し、悪臭の防止に努めましょう。
- ・ 事業所の環境報告書の作成を進めましょう。
- ・土地利用・開発事業等環境配慮基本指針による環境配慮を進めましょう。

ごみ減量・4 R もったいないプロジェクト

4R(ごみの減量・資源化)の推進

- ●すぐにごみとして排出されるものを作らない、使わない・付けない、売らない、また、分別し やすく、修理しやすくする、回収するなど、4Rの推進に協力します。
- ●各種リサイクル法に基づくリサイクルを進めるほか、事業者の連携によるリサイクルのしくみづくりを進めます。また、再生品の利用・活用など、循環型社会の構築に貢献します。
- ●事業所での省資源化・再資源化を進め、事業系ごみの排出や産業廃棄物の減量を進めます。 ごみの適正処理の推進
- ●事業系ごみの一般ごみへの混入を防止します。産業廃棄物は法に基づいて適正に処理します。

3 4 R (ごみの減量・資源化) の推進

4 廃棄物の適正処理の推進

省エネ・創エネ エコライフプロジェクト

省エネ・創エネ対策の推進(エコワークの実践)

- ●エコショップやエコオフィスなど、事業活動(ワークスタイル)に応じた省エネ対策を進めます。
- ●環境マネジメントシステムやエネルギーマネジメントシステムなどにより事業所のエネルギー利用を管理し、省資源・省エネ対策を進めます。
- ●再生可能エネルギーなど新エネルギーの利用を進めます。

低炭素型まちづくりの推進

- ●従業員の公共交通機関利用やエコドライブの推奨、エコカーやクリーンエネルギーカーの導入、輸配送の効率化など事業活動の低炭素化を進めます。
- 事業所周辺の敷地を活かした植栽や建物の屋上・壁面の緑化を進めます。
- 事業所などの高気密・高断熱化など、建物のエネルギーの効率化を進めます。

5 賢いエネルギー利用の推進 (CO₂排出量の緩和)

6 環境にやさしい(低炭素型)まちづくりの推進

3 一人ひとりが輝く、環境の環(わ)をつくり広げるまち

きたもと環境の環(わ)プロジェクト

自主的な環境配慮や環境保全行動の実践

- ●環境マネジメントシステムやエネルギーマネジメントシステムの導入など、環境負荷の少ない 事業活動を進めます。
- ●環境にやさしい製品等の製造・情報提供、流通・販売等を進めます。

環境教育や環境学習への参加

●市や地域、民間団体が進める環境教育や環境学習に協力します。

市民の環(わ)づくりへの参加

- ●「(仮称) きたもと環境ネット」に参加し、活動に協力します。
- 1 環境にやさしい生活・事業活動の普及・促進
- 2 環境教育・環境学習の推進
- 3 環境を守り・育てる 市民の環づくりの推進
- 4 環境情報の充実と提供・共有化の推進